

指導者・受講者以外のコースへの関与、SNS 発信について（確認とお願い）

1) 見学者について

- 本会主催コースでは見学はお断りいたします。
- 各施設等で開催されているコースではディレクターの御判断といたします。ただし、見学者は講習には一切かかわらずに見学の域を脱してはいけません（これには指導者や受講者に話かけることも含まれます）。

2) 受講者や指導者以外の参加（講習会の補助）について

- 参加者は、受講者と指導者（ディレクター、サブディレクター、インストラクター、アシスタントインストラクター）のみです。
- それ以外の、いわゆる「タスク」や「事務」などの役割は講習会運営上必要ですが、JMECC が専門研修プログラムにおいて運営されることを想定しているため、「タスク」や「事務」などの方々には参加実績を付与していません。
- 「タスク」の方が指導に関与することがあるようですが、指導者と受講者以外は講習の内容にかかわらないようにしてください。

3) SNS 発信について

近年、SNS が発展し、様々な情報発信に利用されています。JMECC についても、参加者や指導者がある様子を発信されているようです。当然のことではありますが、以下についてご留意いただくように改めてお願いいたします。

- 講習の内容詳細を発信しない。
- 特定の個人や団体の否定的評価を発信しない。
- 写真については各個人のプライバシーを考慮し、顔など個人を特定できる情報などを安易に発信しない。

JMECC の多くは休日を利用した **Off the job training** ですが、専攻研修やチーム医療を学ぶ貴重な医学教育の一環でもあります。このため、たったお一人の不注意や公私をわきまえない行動が講習全体に影響します。教育環境の向上と維持とにご協力をいただきますようお願いいたします。

近年、いわゆる働き方改革や男女共同参画の機運が高まっています。JMECC の多くは休日を利用した **Off the job training** ですので、受講者も、また指導者も貴重な休日を充てていただいているものと拝察します。JMECC は働き方改革や男女共同参画について支持します。**Off the job training** の機会に無理のない運用をお願いいたします。

以上

平成 30 年 10 月 10 日
日本内科学会救急委員会
委員長 鈴木 昌